

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

幸手駅周辺地区における交通環境の改善とにぎわいのある交通結節点の形成

令和4年1月18日

埼 玉 県 幸 手 市

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

計画の名称											幸手駅周辺地区における交通環境の改善とにぎわいのある交通結節点の形成											重点計画の該当			
計画の期間											令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）											交付対象		幸手市	
計画の目標																									
幸手駅周辺住民と駅利用者の利便性・快適性・安全性の高い交通環境の改善を図るとともに、鉄道により分断された東西市街地の一体化を図る。 ・都市計画決定されている都市計画道路及びその他市道の整備により、交通環境の改善を図り、幸手駅への利便性の向上を図る。 ・都市計画道路や市道整備と合わせて幸手駅周辺の美装化や施設整備を行うことにより、東西市街地の連携と交通結節機能の強化、にぎわいの創出を図る。																									
計画の成果目標（定量的指標）																									
・地区内の住民基本台帳人口を計測し、地区内人口を742人（R1）から764人（R6）へ増加 ・幸手駅利用者数を13,717人（H30）から14,000人（R6）へ増加																									
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値											備考			
地区内における住民基本台帳人口 地区内における住民基本台帳人口を計測 通勤・通学や観光などにより駅を利用する人数 幸手駅1日平均利用者数を算出											当初現況値 (H30・R1)		中間目標値		最終目標値 (R6)										
											742人(R1)		—		764人										
											13,717人(H30)		—		14,000人										
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		1,486 百万円		A		1,486 百万円		B		0 百万円		C		0 百万円		D		0 百万円		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)		0%	
交付対象事業																									
A 基幹事業																									
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (延長・面積等)			市町村名						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考				
A1-1	街路	一般	幸手市	直接	幸手市	幸手駅西口地区（都）西口停車場線外			区画整理 A＝15.4ha			幸手市	R2	R3	R4	R5	R6	351							
A2-1	都再区画	一般	幸手市	直接	幸手市	幸手駅西口地区			都市再生区画 A＝15.4ha			幸手市						996	1.42						
A3-1	都市再生	一般	幸手市	直接	幸手市	幸手駅周辺地区			都市再生整備計画 A＝15.7ha			幸手市						139							
														合計					1,486						
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																									
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名			事業内容 (延長・面積等)			市町村名						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考				
														合計					0						
C 効果促進事業																									
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名			事業内容			市町村名 港湾・地区名						全体事業費 (百万円)	備考						
														R2	R3	R4	R5	R6	0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果																			備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																									
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (面積等)			市町村名						全体事業費 (百万円)	備考						
														R2	R3	R4	R5	R6	0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果																			備考					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	59	35	47	69	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	59	35	47	69	
前年度からの繰越額 (d)	0	30	0	11	
支払済額 (e)	29	65	36	60	
翌年度繰越額 (f)	30	0	11	20	
うち未契約繰越額 (g)	17	0	2	20	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	28.8%	0.0%	4.3%	25.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	交付決定が令和3年3月であり、工事契約が出来なかったため。			交付決定が令和6年3月であり、工事契約が出来なかったため。	

(参考図面)

変更なし

計画の名称	1 幸手駅周辺地区における交通環境の改善とにぎあいのある交通結節点の形成		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	幸手市



社会資本整備総合交付金チェックシート

(活力創出基盤整備タイプ)

計画の名称: 幸手駅周辺地区における交通環境の改善とにぎわいのある交通結節点の形成

事業主体名: 幸手市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合等	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

都市再生整備計画

さってえきしゅうへん
幸手駅周辺地区

さいたま さって
埼玉県 幸手市

令和4年1月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	☐
都市再生整備計画事業	☒
まちなかウォークابل推進事業	☐

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	埼玉県	市町村名	幸手市	地区名	幸手駅周辺地区	面積	15.7	ha
計画期間	令和2年度	～	令和6年度	交付期間	令和2年度	～	令和6年度	

目標
大目標:駅東西口における周辺環境の利便性の向上 目標:交通環境の改善を図り、幸手駅への利便性を高める。 駅前機能の充実により、駅利用者が快適に利用できるまちづくりの推進。
目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 ・本市は、埼玉県の東北部に位置し、都心まで50km圏にある。市内には東西方向に幸手インターチェンジを擁する首都圏中央連絡自動車道(圏央道)が横断し、南北方向に国道4号、国道4号BPが縦断している。また、鉄道は市の西部を南北方向に東武日光線が縦断し、幸手駅が立地している。 ・幸手駅については、平成31年に東西自由通路・橋上駅舎が完成し、街の玄関口として、駅東西の行き来が可能となった。 ・幸手駅東口側については、街路事業等により、鉄道利用者の市中心部への移動の利便性が向上したが、近年、観光客数が右肩上がり傾向で増加しており、増え続ける観光客を迎え入れるための衛生環境面など駅周辺環境の強化が求められている。 ・幸手駅西口側については、狭小道路が多く、公園等の公共空間が確保されていないなど、交通面、防災面、防犯面において多くの課題を持っている。
課題
・幸手市の人口は、減少局面にあり、2045年頃に4万人を割り込むと推計されており、市として将来人口の維持においては、街の玄関口である幸手駅周辺地区における都市基盤整備が求められている。 ・都市基盤整備による居住者や駅利用者の増加に対応した形での、地域の利便性や快適性を高める周辺環境整備に取り組む必要がある。
将来ビジョン(中長期)
・第6次幸手市総合振興計画においては、幸手駅周辺地区については、商業、サービスなどの都市機能の集積を図り、市の玄関口にふさわしい街並みを形成し、駅周辺ににぎわいを創出する地区として位置づけている。 ・幸手市都市計画マスタープランにおいては、幸手駅周辺地区については、西口は魅力ある都市機能の誘導も含め、良好な環境を有した市街地形成に向けた整備を進める地区として位置づけ、東口は、周辺での複合機能の誘導に努めるとともに、駅前広場等において、桜のまちにふさわしい環境の充実を図る地区として位置づけている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
地区内人口	人	地区内における住民基本台帳	土地区画整理事業による都市計画道路整備に合わせた駅周辺環境の都市基盤整備により、良好な環境を有した市街地形成が図られ、地区内人口が増加すると考えられる。	742	1	764	6
幸手駅1日平均利用者数	人	通勤・通学や観光などにより駅を利用する人数	駅周辺環境の都市施設整備により、交通利便性の向上が図られ、駅利用者が増加すると考えられる。	13,717	30	14,000	6

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【歩道の美装化等により活発な土地利用への誘導】 ・駅前広場及び西口停車場線の美装化により魅力を創出し、周辺土地所有者における土地利用及び宅地利用の推進を促す。		【基幹事業】 ・高質空間形成施設：幸手駅西口駅前広場歩道高質化 ・高質空間形成施設：西口停車場線歩道高質化 ・高質空間形成施設：幸手駅東口駅前広場植栽ブロック 【関連事業】 ・幸手駅西口土地区画整理事業
【駅周辺施設の整備により、通過交通による利便性の増進】 ・駅前の周辺に施設整備をすることにより、駅機能の充実を図ることにより、駅利用者による通過交通の利便性を高める。 ・増え続ける観光客を迎え入れるための衛生環境面など駅周辺環境の強化をすることにより、来街者やリピーターの増加を目指す。		【基幹事業】 ・高質空間形成施設：幸手駅東口駅前広場公衆トイレ ・高質空間形成施設：西口停車場線点字ブロック ・高質空間形成施設：幸手駅西口駅前広場点字ブロック
その他		

様式(1)-④-2

(金額の単位は百万円)

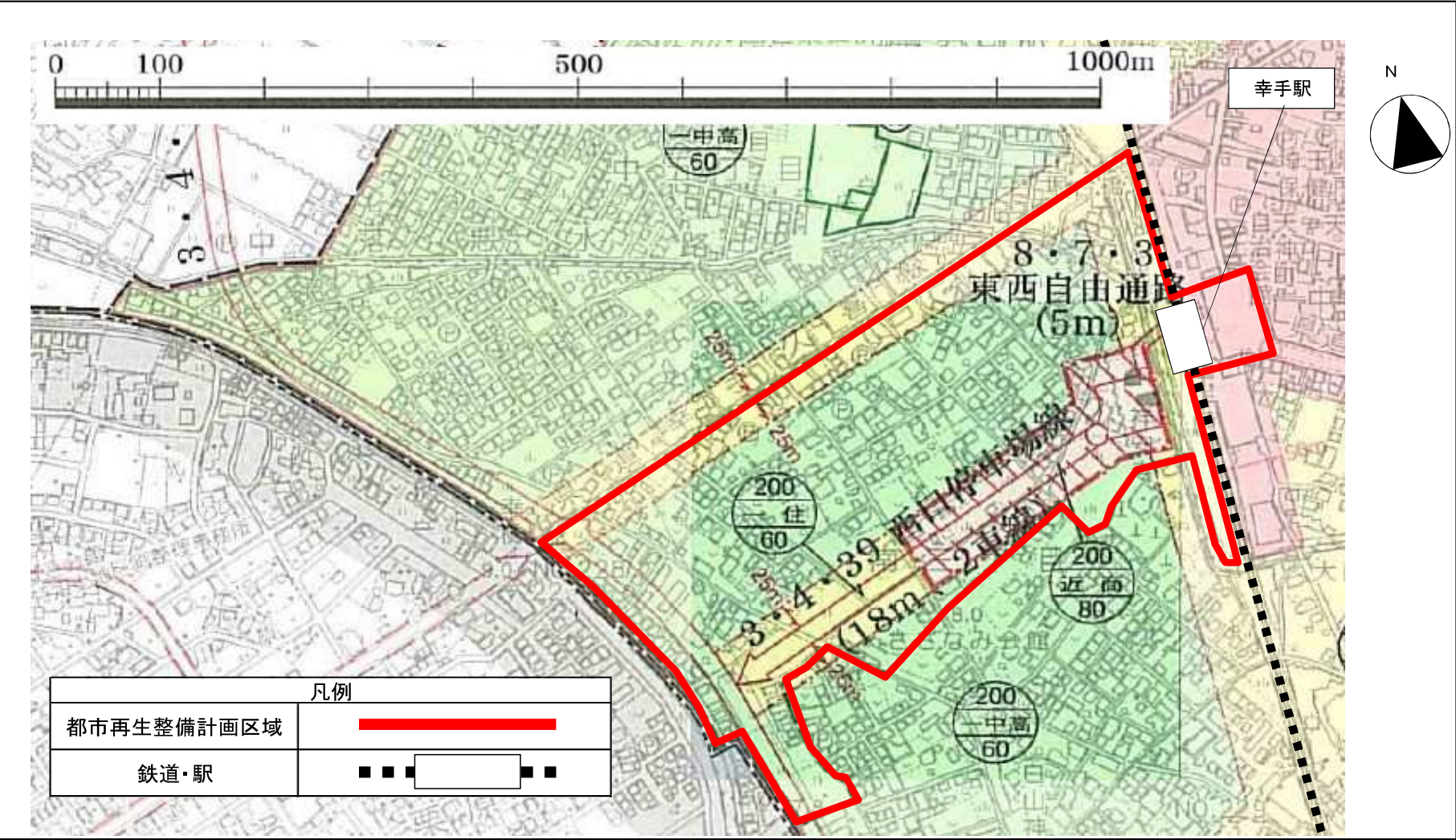
...A

...B

合計(A+B)	139.1
---------	-------

[illegible]

幸手駅周辺地区(埼玉県幸手市)	面積	15.7	ha	区域	幸手市南三丁目、中一丁目及び中五丁目の各一部
-----------------	----	------	----	----	------------------------



幸手地区(埼玉県幸手市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

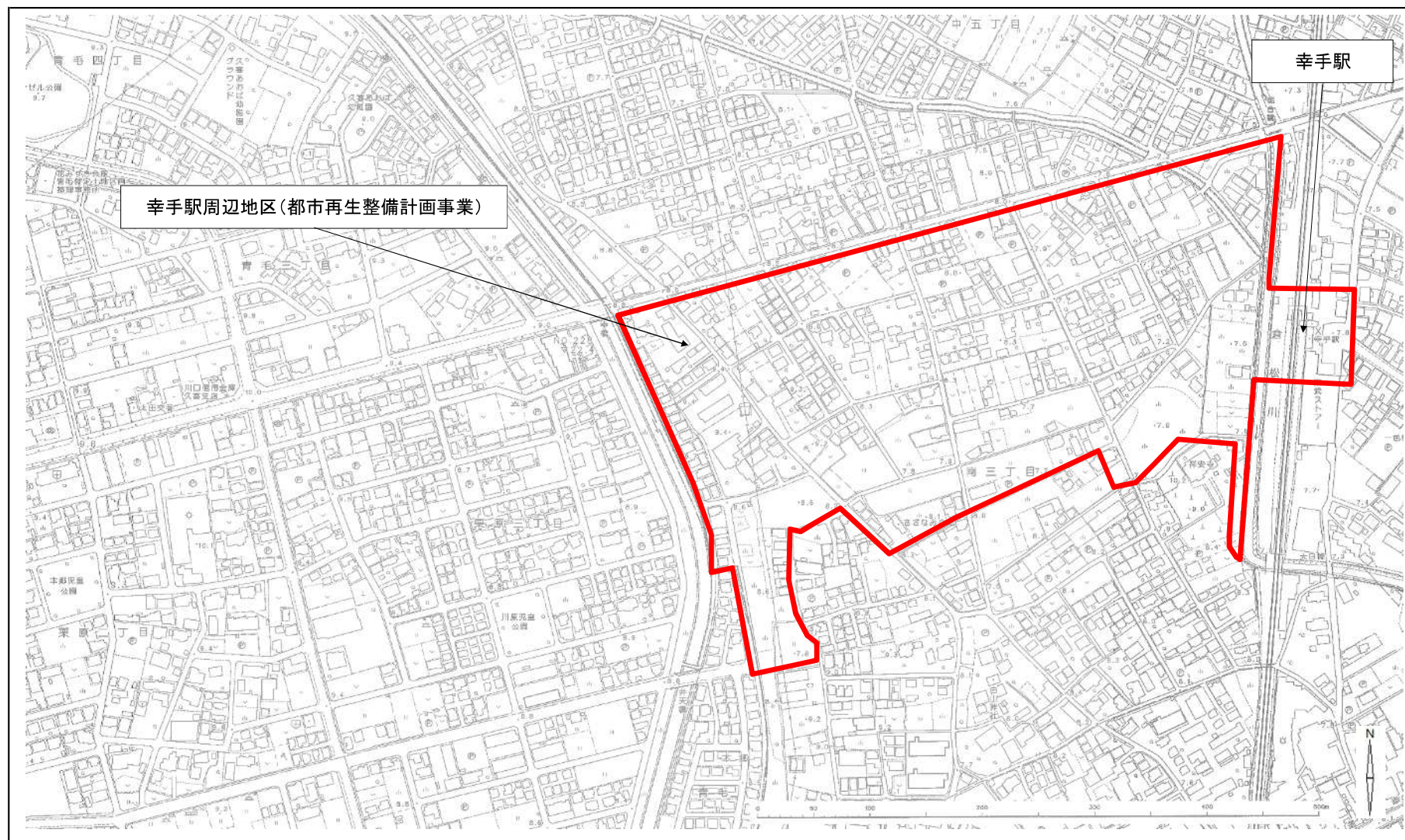
目標	大目標: 駅東西口における周辺環境の利便性の向上 目標: 交通環境の改善を図り、幸手駅への利便性を高める。 駅前機能の充実により、駅利用者が快適に利用できるまちづくりの推進。	代表的な指標	地区内人口	(人/12時間)	742	(H31年度) →	764	(R6年度)
			幸手駅1日平均利用者数	人	13,717	(H30年度) →	14,000	(R6年度)



都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

さってえきしゅうへん
幸手駅周辺地区（埼玉県さって幸手市）



交付限度額算定表(その1)

幸手駅周辺地区（埼玉県幸手市） 様式(2)-③

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額の合計(X)	55.6 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	4,094.0 百万円	X≦Yゆえ、	本計画における交付限度額	55.6 百万円
-----------------------------	----------	-----------------------	-------------	--------	--------------	----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au	62,800 m ²
----	-----------------------

公共施設の上限整備水準

区域面積 (㎡)		157,000	
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合		区域の面積が10ha未満の地区	0.50
	○	最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
		その他の地域	0.40

Ci	368,600 円/m ²
----	--------------------------

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	1
公示価格の平均値(円/m ²)	51,800

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度(戸/m ²)	0.002
標準補償費(円/戸)	44,000,000

Cf	23,000 円/m ²
----	-------------------------

控除額	3,810 百万円
-----	-----------

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(m ²)	国庫補助事業費等(百万円)
土地区画整理事業	154000	3810
合計	154000	3810

Ap	32157 m ²
----	----------------------

公共施設の現況整備水準

整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定	
推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積(m ²)	0

個別公共施設の積み上げ	
-------------	--

	面積(m ²)	割合
道路	27,758	0.18
公園	4,399	0.03
広場	-	
緑地	-	
公共施設合計	32,157	0.2

Cnを考慮しない場合の交付限度額(Y1)	4094 百万円
----------------------	----------

ΣCn	0 円
-----	-----

下水道	0 円
区域面積(m ²)	157,000
うち現況の供用済み区域面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	3,600

地域交流センター等の公益施設(建築物)	0 円
---------------------	-----

上限床面積(m ²)	9,400
標準整備費(円/m ²)	431,800

調整池	0 円
-----	-----

調整池の容積(m ³)	
標準整備費(円/m ³)	140,000

河川	0 円
----	-----

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設	0 円
------	-----

建設予定戸数(戸)	超高層	
	一般	
	合計	0

標準整備費(円/戸)	超高層	一般
	北海道特別地区	41,310,000 33,500,000
	北海道一般地区	38,190,000 30,990,000
	特別地区	49,120,000 35,690,000
	大都市地区	37,170,000 30,180,000
	多雪寒冷地区	41,510,000 32,370,000
	奄美地区	39,520,000 35,640,000
	沖縄地区	30,280,000 30,280,000
	一般地区	33,700,000 28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物	0 円
------------------	-----

施設建築物の延べ面積(m ²)	
標準共同施設整備費(円/m ²)	132,000

電線共同溝等	0 円
--------	-----

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤	0 円
------	-----

人工地盤の延べ面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等	0 円
------------------	-----

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

Cnを考慮した場合の交付限度額(Y2)	4094 百万円
---------------------	----------

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額(活用する交付金の欄のみご記載ください。)

<都市構造再編集集中支援事業>

交付限度額(X1)	百万円
-----------	-----

<都市再生整備計画事業>

交付限度額(X2)	55.6 百万円
-----------	----------

<まちなかウォーカブル推進事業>

交付限度額(X3)	百万円
-----------	-----

(参考) 交付限度額算定表(都市再生整備計画事業(通常))

※本シートについて、各自治体が交付限度額を算出する上での参考として添付しているものです。事業毎に状況が異なりますので、各自治体の責任において適切に交付限度額を算出するようお願いいたします。

交付要綱に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(事業費の単位:百万円)

○交付対象事業費(必ず入力)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	139.100	A (事業費)	⇒	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	55.640	① (国費)
	提案事業合計(B)		B (事業費)		2)式で求まる額(5/9*A)	77.278	② (国費)
	合計(A+B)	139.100	(事業費)		上記①、②の小さい方	55.640	③ (国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.000			国費率(③÷(A+B))	0.400	④ (国費率)

○拡充の有無

以下の拡充がある場合は、該当する欄に○を入力。

・3)式の適用[提案事業枠2割拡充]		(選択)	⇒	3)式で求まる額(5/8*A)	0.000	⑤ (国費)
--------------------	--	------	---	-----------------	-------	--------

○交付限度額、国費率

交付限度額	55.640	⑥ (国費)
国費率	0.400	⑦ (国費率)

年次計画(都市再生整備計画事業)

様式(2)-⑤-2

(事業費:百万円)

基幹事業										
事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	細項目									
道路										
公園										
古都保存・緑地保全等事業										
河川										
下水道										
駐車場有効利用システム										
地域生活基盤施設										
高質空間形成施設		幸手駅西口駅前広場歩道高質化	幸手市	11	11					
高質空間形成施設		西口停車場線歩道高質化	幸手市	75				35	40	
高質空間形成施設		幸手駅東口駅前広場公衆トイレ	幸手市	48		3	45			
高質空間形成施設		幸手駅西口駅前広場点字ブロック	幸手市	0.3	0.3					
高質空間形成施設		西口停車場線点字ブロック	幸手市	3.3				1.3	2	
高質空間形成施設		幸手駅東口駅前広場植栽ブロック	幸手市	1.5		1.5				
高次都市施設	地域交流センター									
	観光交流センター									
	まちおこしセンター									
	ワーケーション拠点施設									
	子育て世代活動支援センター									
高次都市施設	複合交通センター									
	既存建造物活用事業									
	土地区画整理事業									
	市街地再開発事業									
	住宅街区整備事業									
バリアフリー環境整備促進事業										
優良建築物等整備事業										
住宅市街地総合整備事業										
街なみ環境整備事業										
住宅地区改良事業等										
都心共同住宅供給事業										
公営住宅等整備										
都市再生住宅等整備										
防災街区整備事業										
計				139.1	11.3	4.5	45.0	36.3	42.0	

提案事業										
事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
	細項目									
地域創造支援事業										
事業活用調査										
まちづくり活動推進事業										
計				0	0	0	0	0	0	0
合計				139.1	11.3	4.5	45.0	36.3	42.0	
累計進捗率（％）					8.1	11.4	43.7	69.8	100.0	

(参考)都市構造再編集集中支援事業関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
合計			0	0	0	0	0	0
累計進捗率（％）				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	全体 事業費	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
合計			0	0	0	0	0	0
累計進捗率（％）				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

高質空間形成施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、土塁、堀跡等)	幸手駅西口駅前広場歩道高質化 (インターロッキング)	幸手市	S=484㎡	11			11	
	西口停車場線歩道高質化 (インターロッキング)	幸手市	S=3,654㎡	75			75	
	幸手駅東口駅前広場植栽ブロック	幸手市	30箇所	1.5			1.5	
歩行支援施設、障害者誘導施設等	幸手駅西口駅前広場点字ブロック	幸手市	S=21㎡	0.3			0.3	
	西口停車場線点字ブロック	幸手市	S=246㎡	3.3			3.3	
	幸手駅東口駅前広場公衆トイレ	幸手市	1箇所、敷地面積:約85㎡、建築面積:約20㎡	48	3		45	
合計	—	—	—	139.1	3	0	136.1	

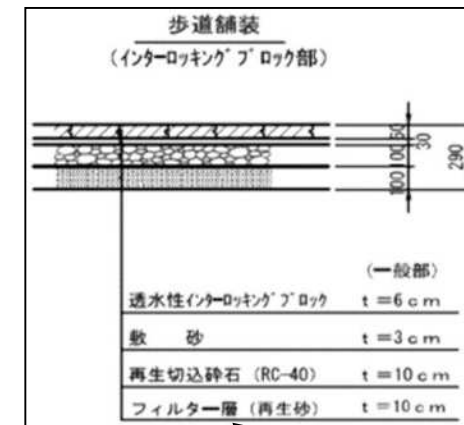
○高質空間形成施設(幸手駅西口駅前広場歩道高質化・点字ブロック)概要

整備箇所



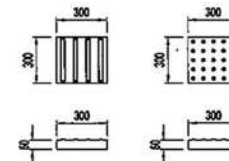
西口駅前広場

<詳細>



視覚障害者誘導用ブロック

線状ブロック 点状ブロック



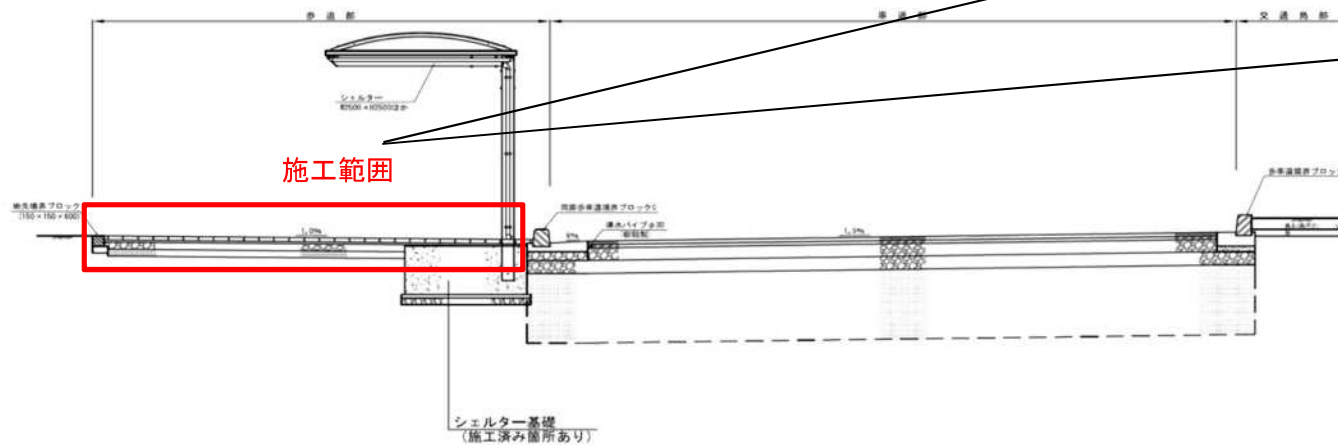
標準部舗装構成

(一般部)

(出入口部)

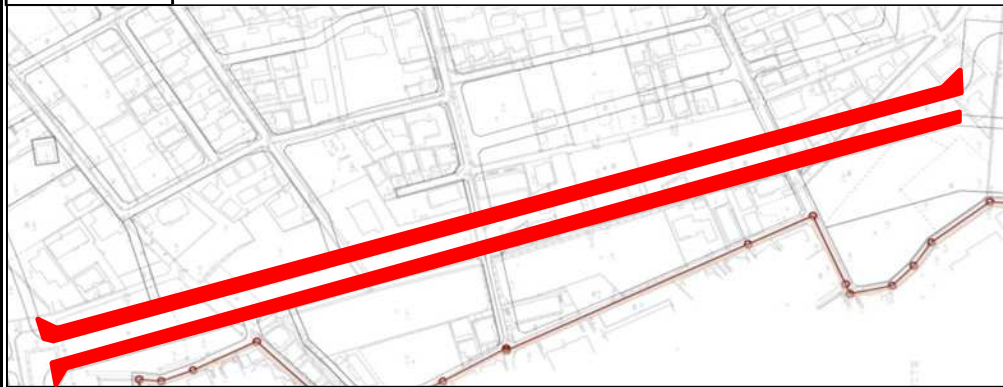
視覚障害者誘導ブロック	t = 6 cm
敷砂	t = 3 cm
再生切込砕石 (RC-40)	t = 10 cm

視覚障害者誘導ブロック	t = 8 cm
敷砂	t = 3 cm
再生粒度調整砕石 (RC-40)	t = 10 cm
再生切込砕石 (RC-40)	t = 15 cm



○高質空間形成施設(西口停車場線歩道高質化・点字ブロック)概要

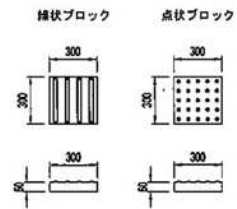
整備箇所



<詳細>



視覚障害者誘導用ブロック

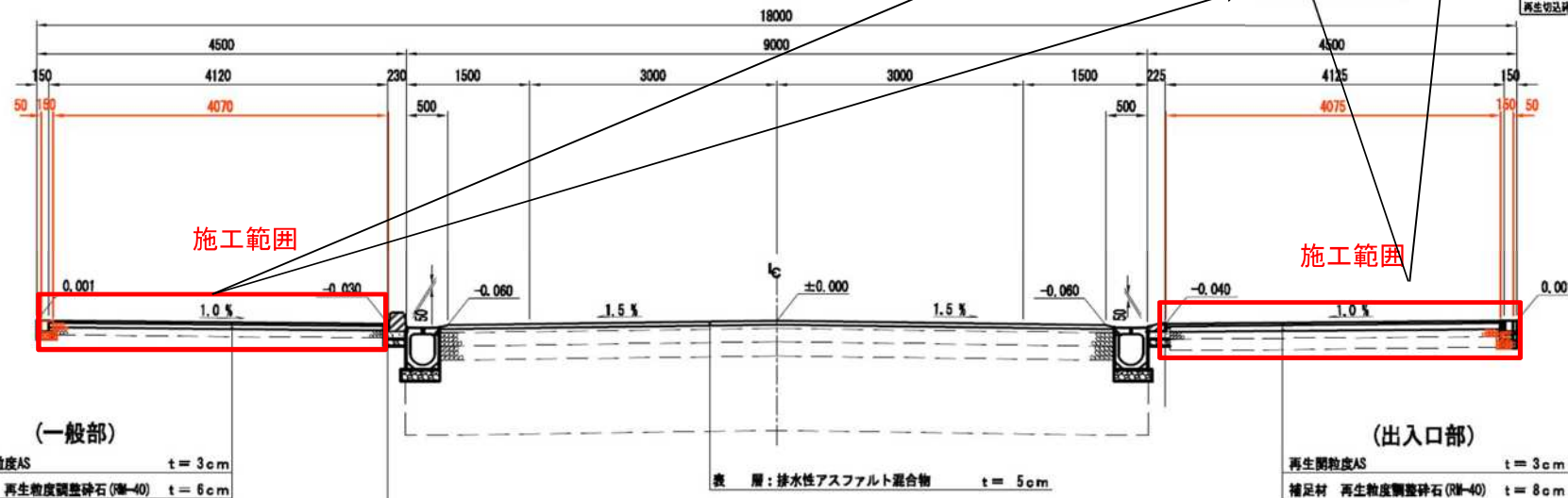


標準部舗装構成

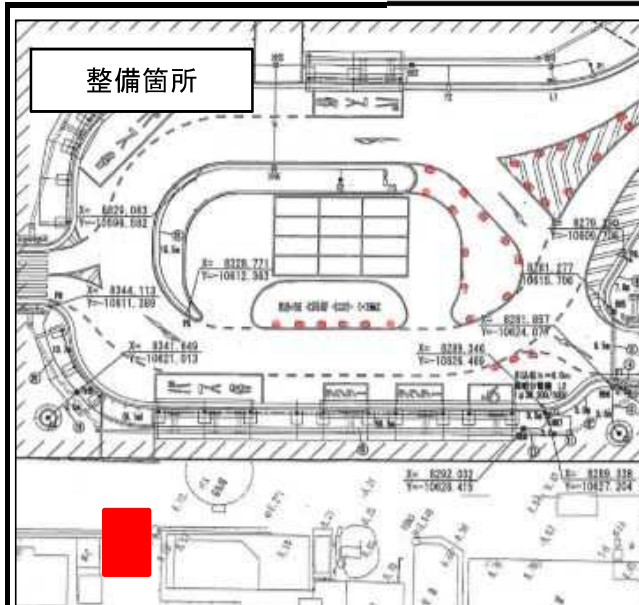


視覚障害者誘導ブロック
敷砂
再生切込砕石 (RC-40)

視覚障害者誘導ブロック
敷砂
再生切込砕石 (RC-40)



○高質空間形成施設(幸手駅東口駅前広場公衆トイレ・植栽ブロック)概要



整備箇所

● 植栽ブロック予定地
(GCR製、木目調、30箇所)

■ 公衆トイレ予定地
(S=約85㎡)

<詳細>

